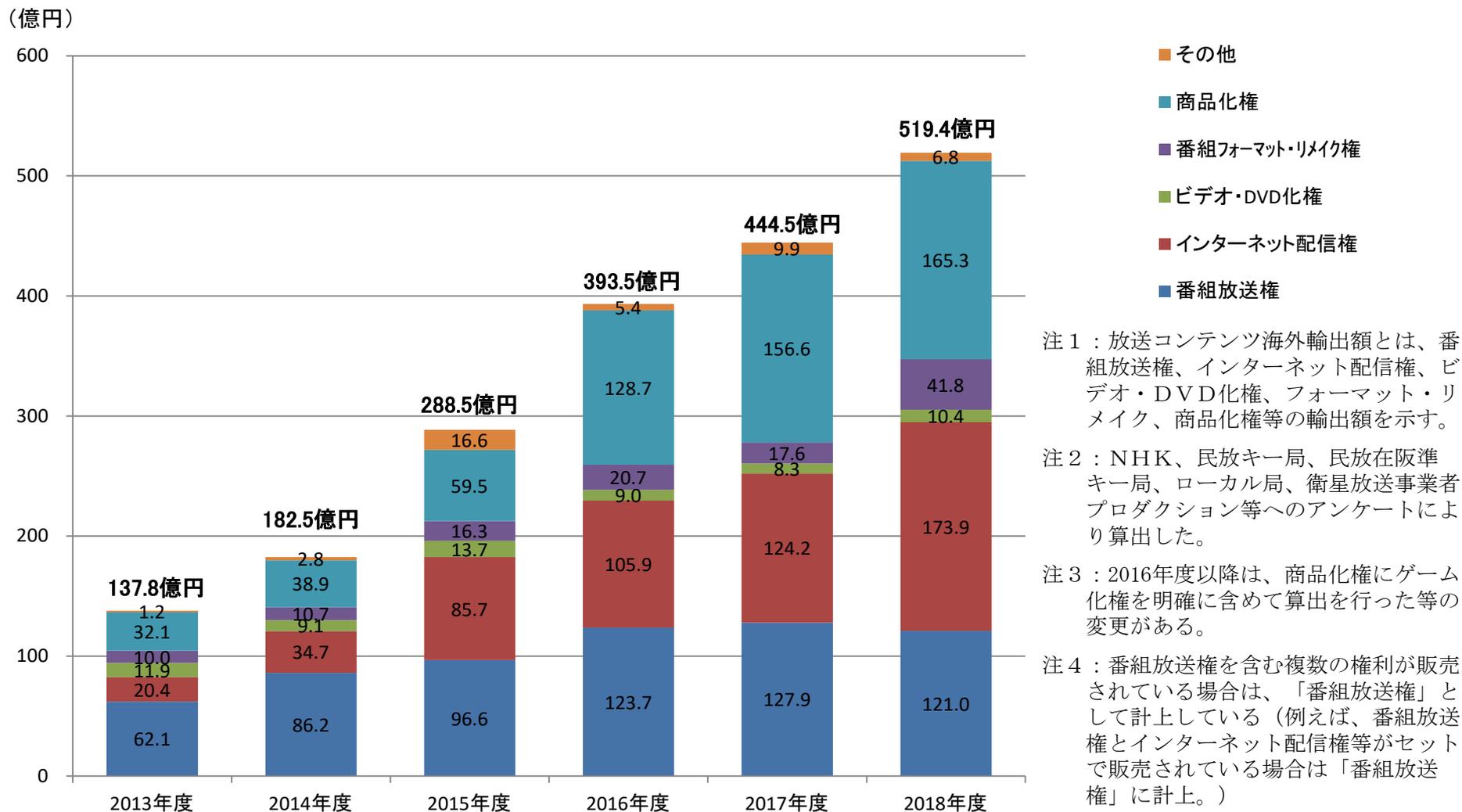


放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2018年度)

令和2年6月

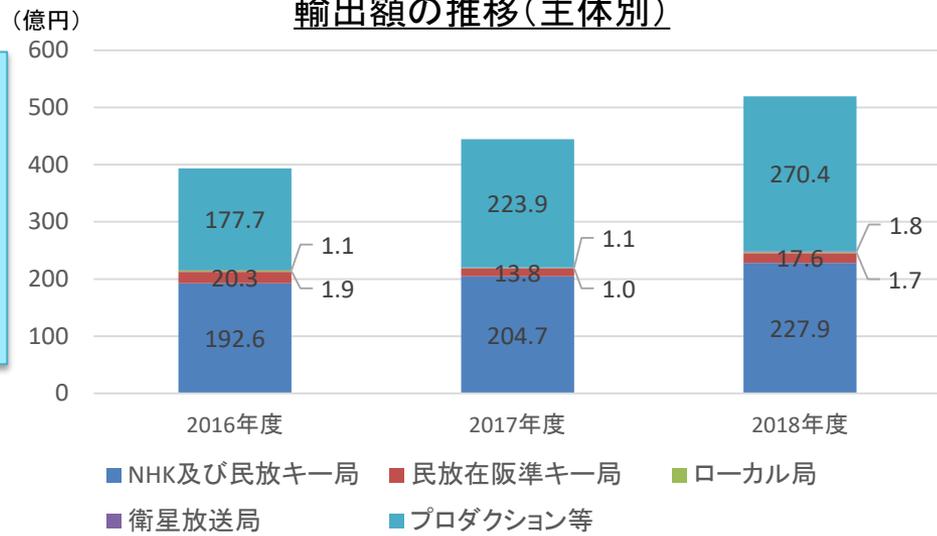
日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

2018年度の放送コンテンツ海外輸出額は、引き続き増加し、519.4億円となった。昨年度に比べて、増加幅が大きくなっている。内訳をみると、「インターネット配信権」や、「番組フォーマット・リメイク権」の増加が顕著である。

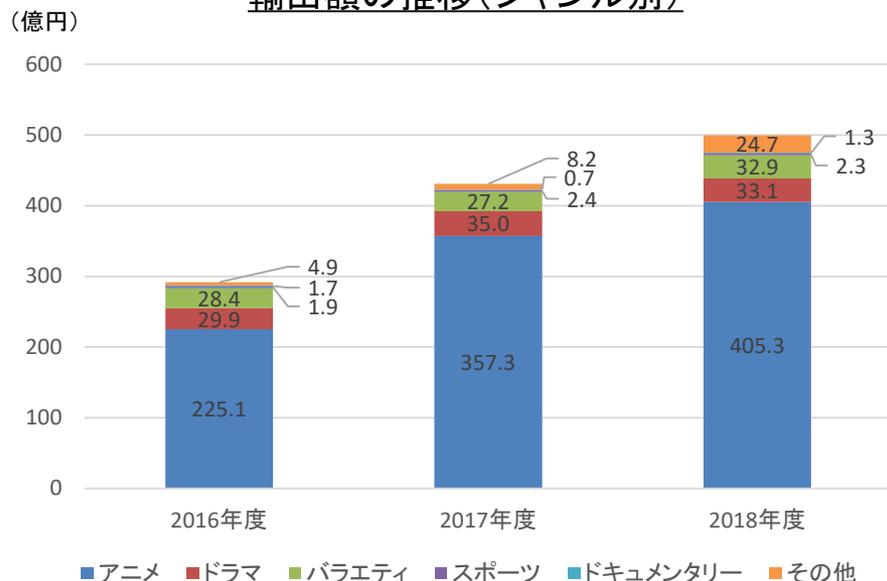


放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別では「プロダクション等」が大きく伸びた。「NHK及び民放キー局」も引き続き伸びた一方で、これら以外は横ばい又は減少となった。

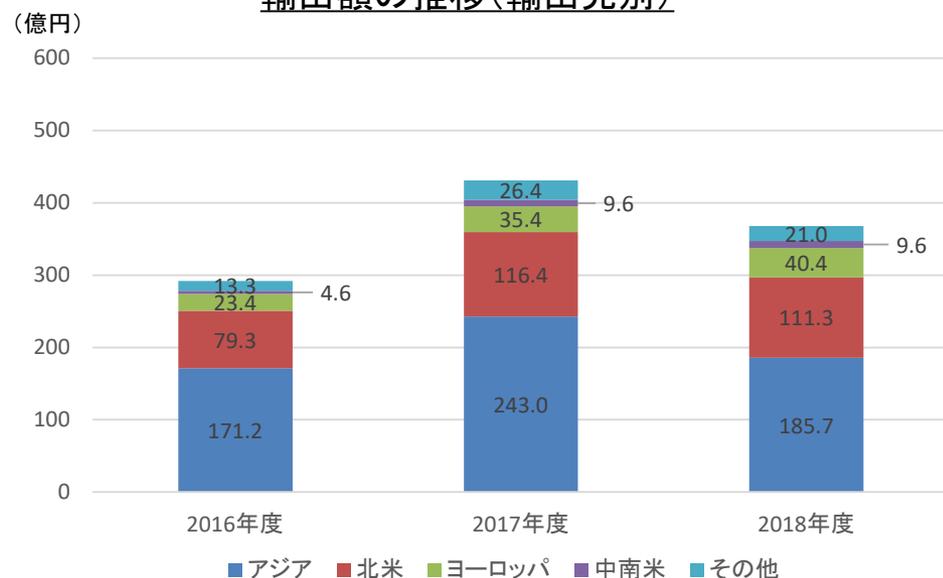
輸出額の推移(主体別)



輸出額の推移(ジャンル別)



輸出額の推移(輸出先別)

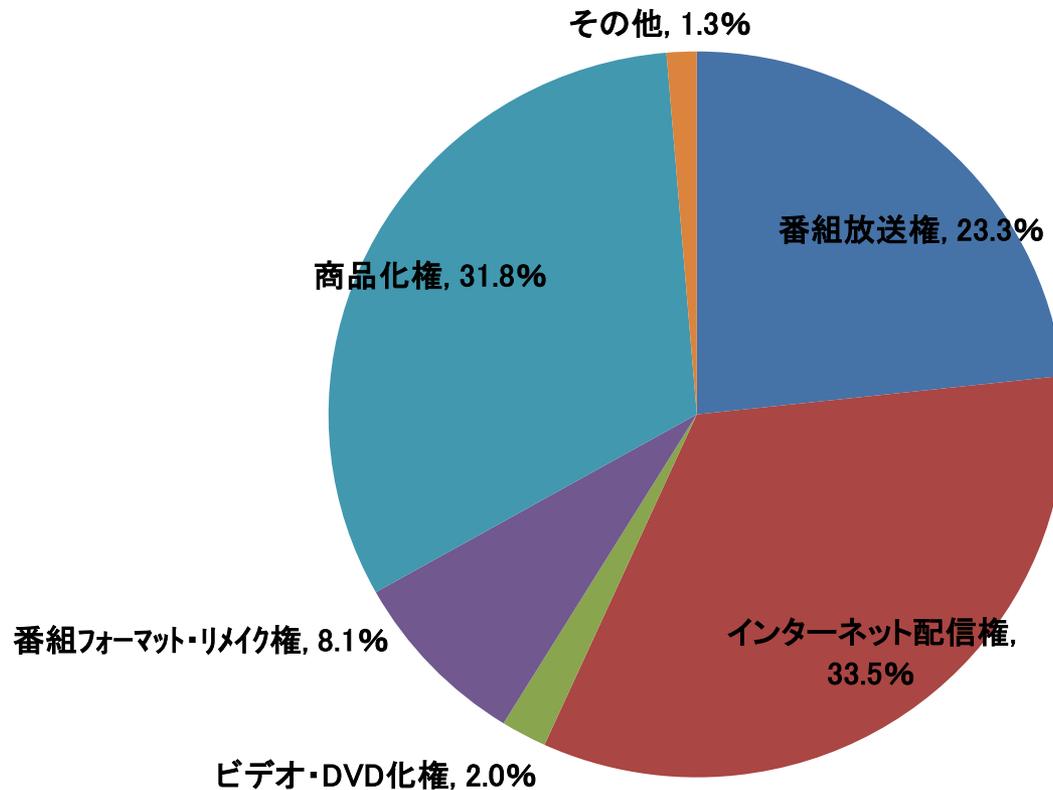


注: 上記グラフでは不明分を除いて集計(2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい)。また、2017年度以降は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

注: 上記グラフでは不明分を除いて集計(不明分は、2016年度で約100億円、2018年度で約150億円と大きい)。また、2017年度以降は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2018年度）

権利別の構成をみると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「商品化権」が多くを占める。「番組放送権」には、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売される場合も計上されているため、輸出におけるインターネット配信は全体に占める割合が大きくなっている。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2018年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。商品化権はゲーム化権を含む。

・番組放送権

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・フォーマット・リメイク

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

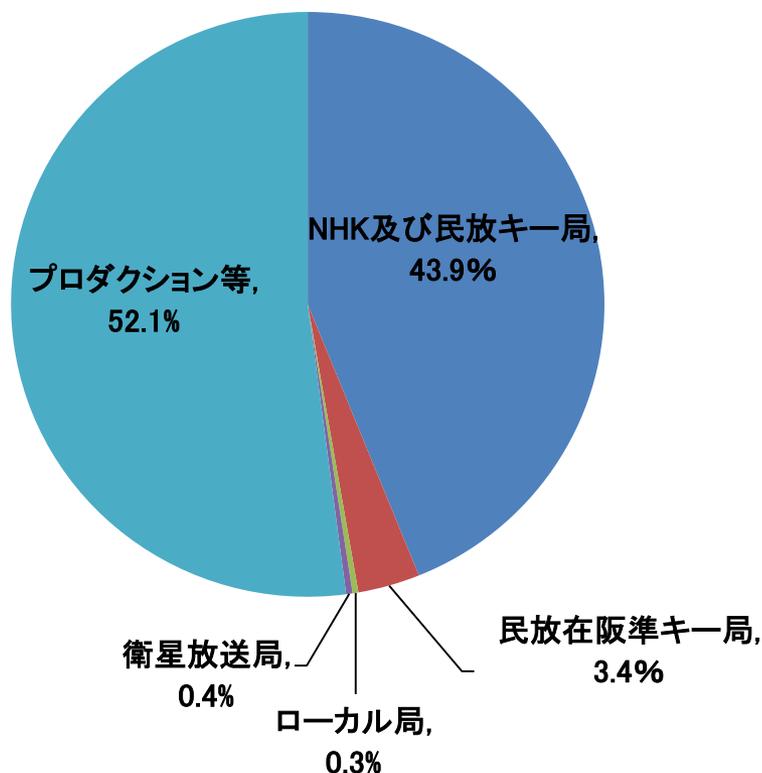
※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

・その他

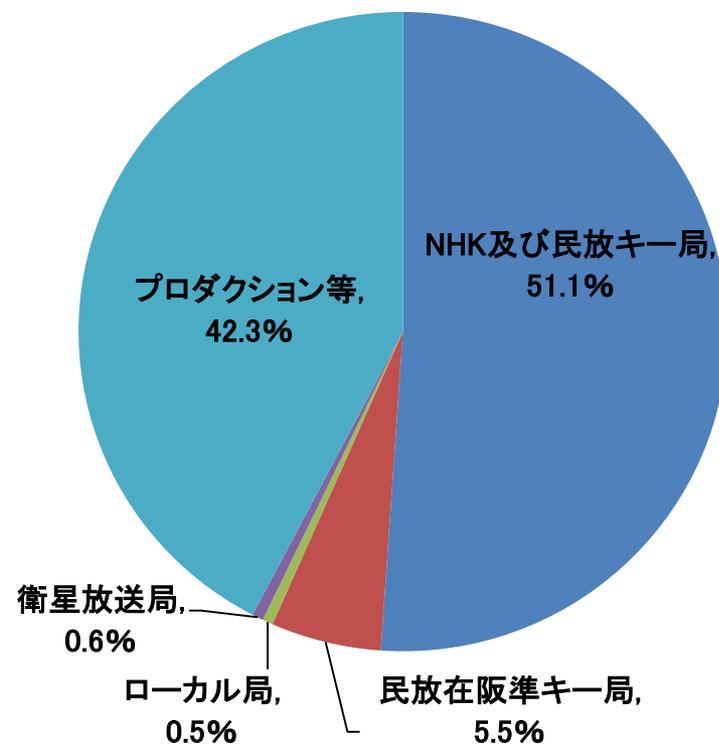
→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッター)として活用する権利等

主体別の構成をみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体では、「NHK及び民放キー局」及び「プロダクション等」で9割以上を占める。「番組販売権」の輸出額に限った場合、放送事業者が占める割合がやや高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の主体別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の主体別割合



○番組販売権等の販売例

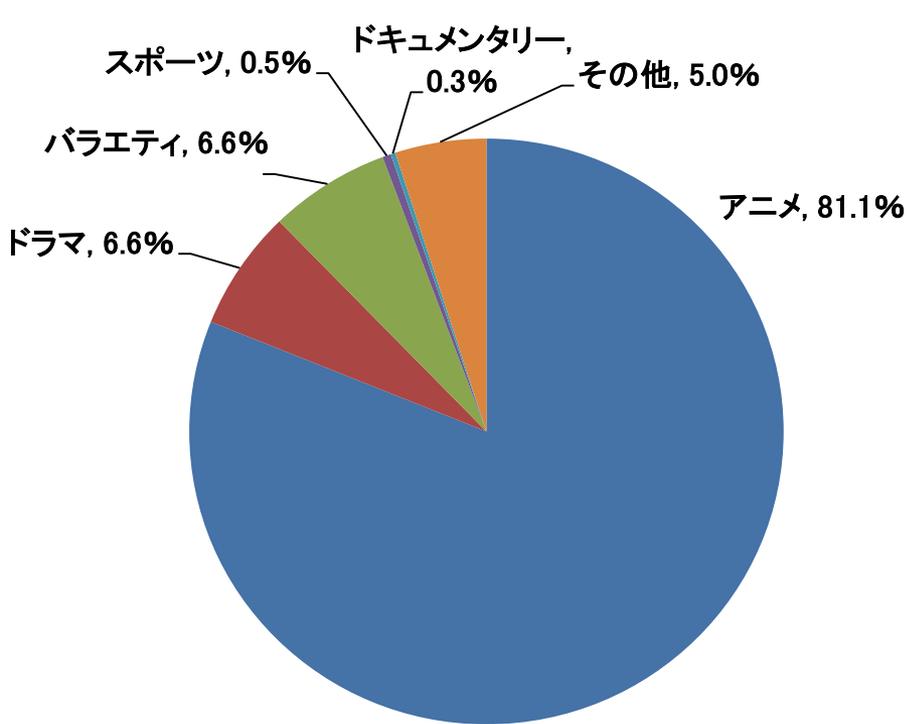
アニメ	牙狼<GARO>-VANISHING LINE- 逆転裁判 琴浦さん その時、カノジョは。 少女☆歌劇レヴュースターライト ドラえもん BORUTO-ボルト-NARUTO NEXT GENERATIONS	バラエティ	キテます。BONSAI くまモン熊本ふれあい旅 さっぽろ雪まつり スイーツ男子 タカトシランド たべごころ ぶらり！行ってみっが ラーメン王国2018 Wonder Box！四国
ドラマ	明日もきっとおいしいご飯 オキナワノコワイハナシ 監査役 野崎修平 孤独のグルメ 刑事ゆがみ シグナル 長期未解決事件捜査班 ドラマ・マンガ飯 半分、青い。 まかない荘 リーガルV I"s(アイズ)	ドキュメンタリー	イラク チグリスに浮かぶ平和 京都・国宝浪漫 キラリ！新潟夢中人 静岡お茶物語 情熱大陸 書道パフォーマンズ甲子園 新ふるさと百景 大ちゃんと為さん～あるまちの風景～ マチュアライフ北海道 やまがたクラフトストーリー ルアンジンパンジョー沖縄特集 和食でおもてなし PRIDE FISH JAPAN
バラエティ	行きたがりーノ いきなり食堂(めんたいワイド企画コーナー) おにぎりあたためますか	その他	あぐり王国北海道 朝だ！生です旅サラダ 夢見るピノキオ わがまま！気まま！旅気分 Joyuos Japan

○番組フォーマット・リメイク権の販売例

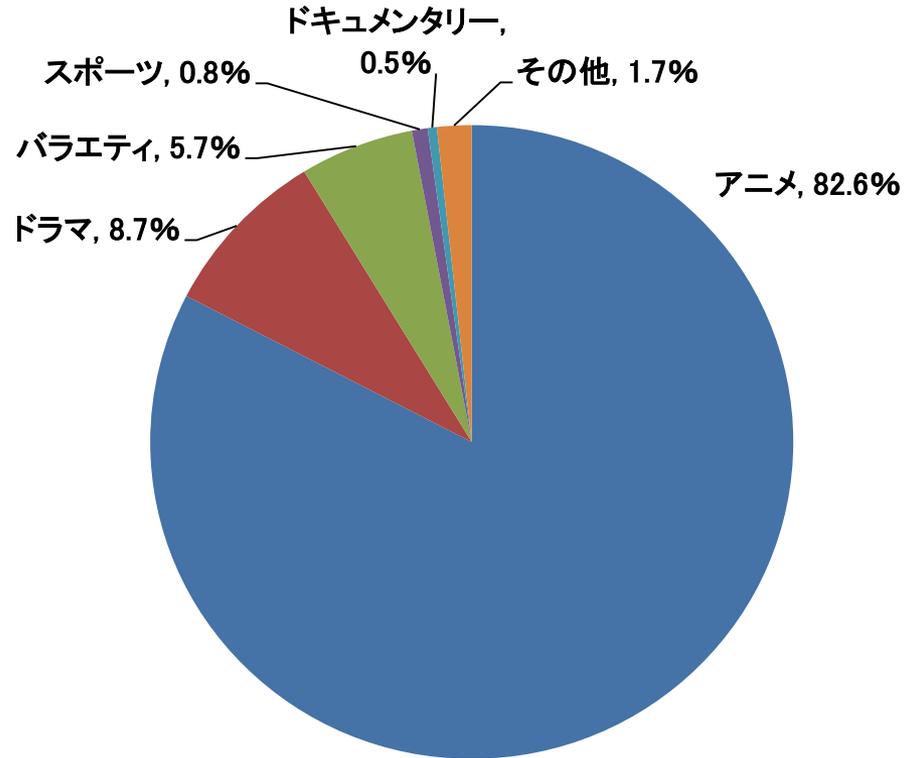
ドラマ	アンナチュラル コンフィデンスマンJP Mother	バラエティ	￥マネーの虎 料理の鉄人 SASUKE
-----	----------------------------------	-------	---------------------------

放送コンテンツのジャンル別にみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体及び「番組販売権」の輸出額に限った場合ともに、アニメが8割以上を占め、次いで、ドラマ、バラエティが続く構図となっている。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体のジャンル別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合のジャンル別割合



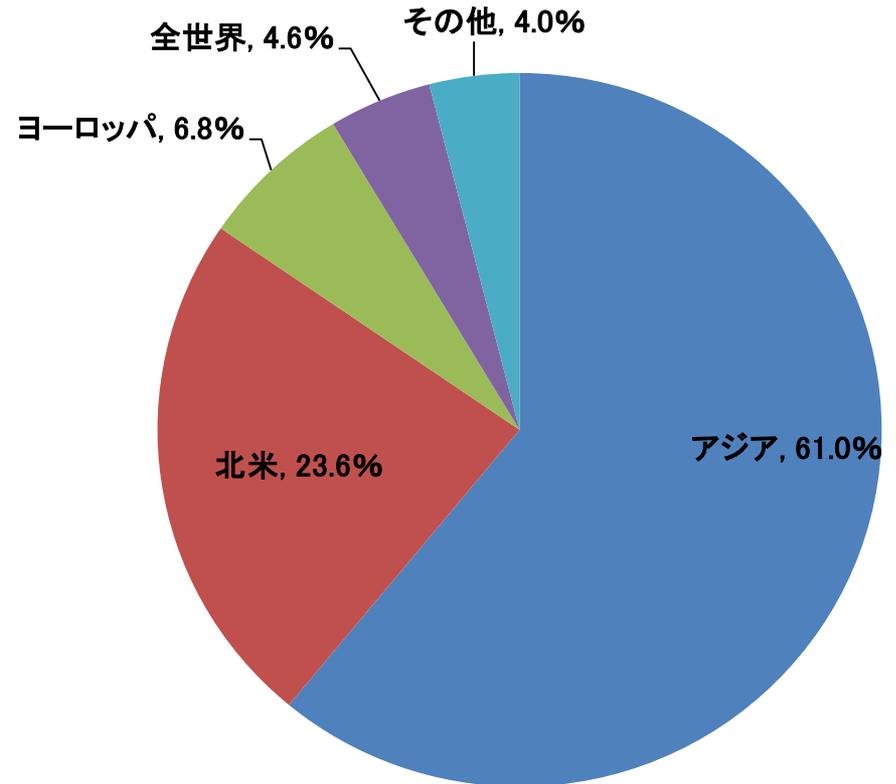
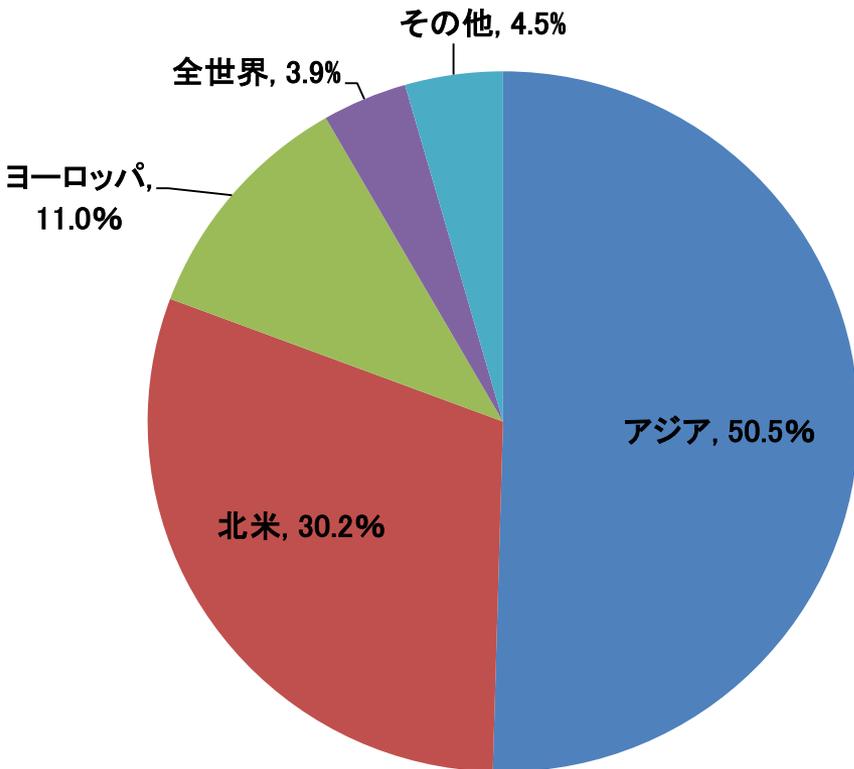
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

輸出先の地域別にみると、「アジア」が半分を占め、次いで、「北米」、「ヨーロッパ」と続き、日本の放送コンテンツはアジア、北米を中心に多様な地域に展開されている。「番組販売権」の輸出額に限った場合、アジアの占める割合が更に高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の地域別割合

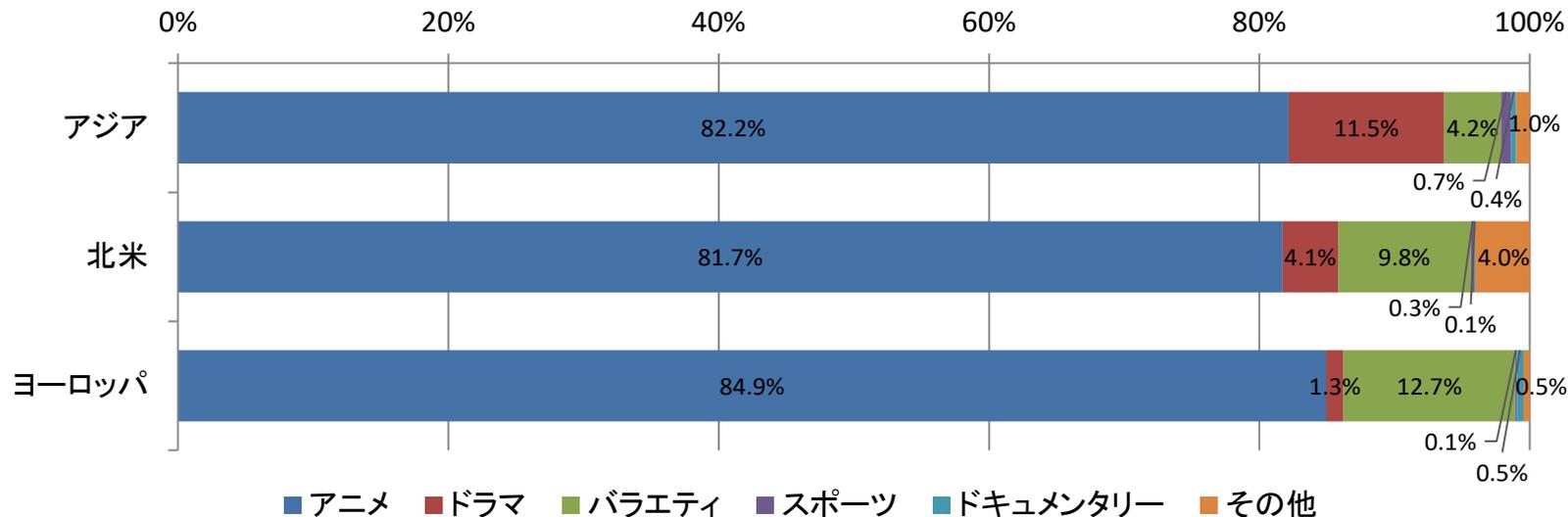
うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の地域別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

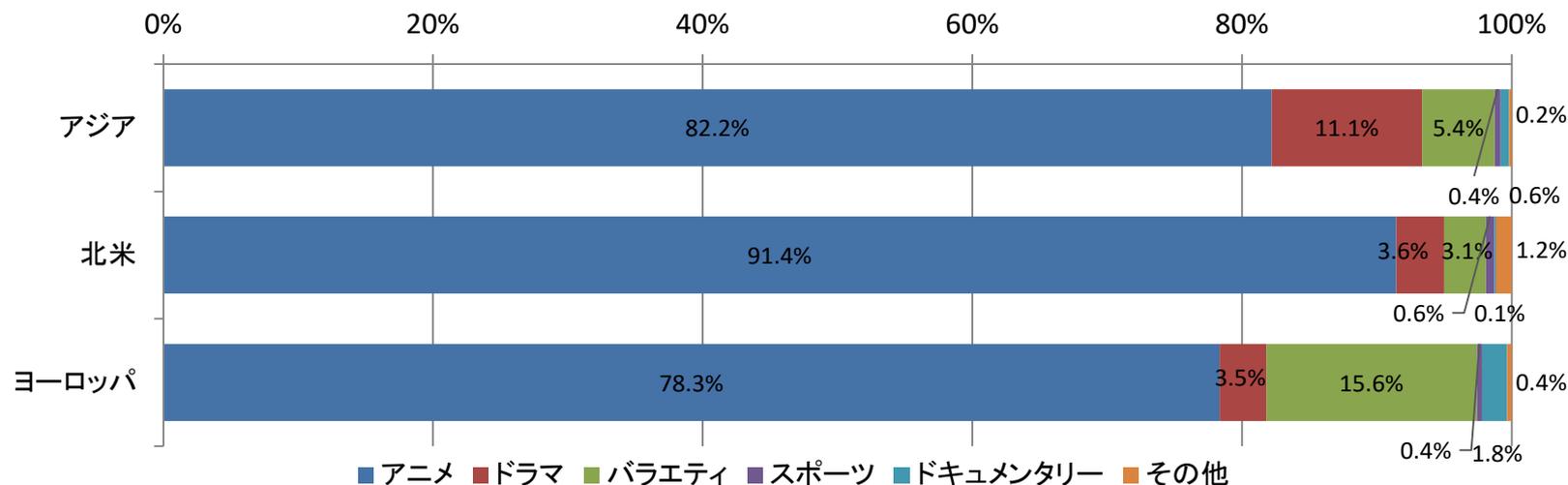
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



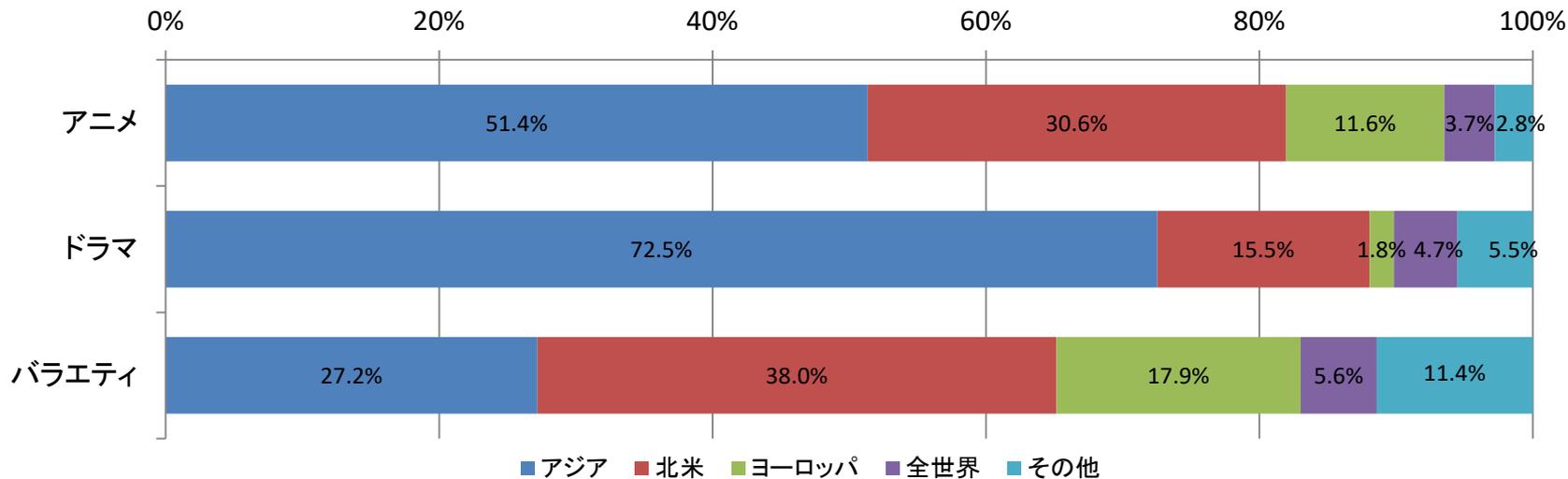
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



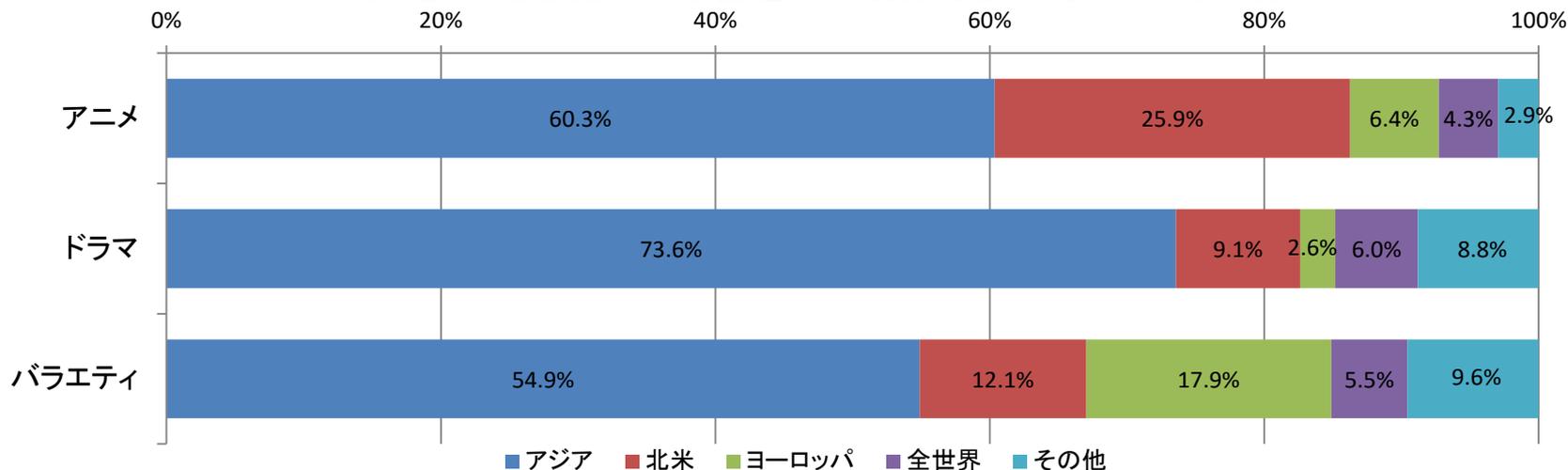
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

調査方法と調査期間

調査項目	・2018年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2018年度に収入のあった額）
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	94
衛星系放送事業者、ケーブルテレビ事業者	94
プロダクション等	7
合計	195

注1:地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2:衛星系放送事業者等は、衛星放送協会の正会員社及び日本ケーブルテレビ連盟の正会員社を対象（ただし、地上基幹放送事業者関連の社等を除く）

注3:プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等であって2015年度調査において海外売上高が計上された社を対象

主体別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	22,792	15,600
民放在阪準キー局	1,755	1,681
ローカル局	165	160
衛星放送局	182	171
プロダクション等	27,041	12,925
計	51,935	30,537

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	40,526	23,586
ドラマ	3,306	2,471
バラエティ	3,294	1,638
スポーツ	230	226
ドキュメンタリー	130	131
その他	2,479	495
不明	2,129	2,149
計	52,095	30,696

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	18,572	11,433
北米	11,129	4,416
ヨーロッパ	4,045	1,282
中南米	962	594
その他	2,098	1,021
不明	15,290	11,951
計	52,095	30,696

注: 本ページの数値は、「主体別の海外輸出額」を除き、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	15,260	9,399
ドラマ	2,138	1,275
バラエティ	781	615
スポーツ	133	51
ドキュメンタリー	74	71
その他	186	22
不明	0	0
計	18,572	11,433

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	9,094	4,038
ドラマ	458	157
バラエティ	1,090	136
スポーツ	31	28
ドキュメンタリー	6	5
その他	449	52
不明	0	0
計	11,129	4,416

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	3,436	1,004
ドラマ	52	44
バラエティ	513	200
スポーツ	5	5
ドキュメンタリー	19	24
その他	19	5
不明	0	0
計	4,045	1,282

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	15,260	9,399
北米	9,094	4,038
ヨーロッパ	3,436	1,004
中南米	765	408
その他	1,157	728
不明	10,815	8,010
計	40,526	23,586

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	2,138	1,275
北米	458	157
ヨーロッパ	52	44
中南米	134	125
その他	165	132
不明	359	738
計	3,306	2,471

バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	781	615
北米	1,090	136
ヨーロッパ	513	200
中南米	45	45
その他	442	124
不明	423	517
計	3,294	1,638

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

- 2016年度分の調査から、海外との取引手法や取引相手先の多様化といった昨今の放送コンテンツを取り巻くビジネス構造の変化等を踏まえ、アンケートの送付業種等及び算入する収入の種類を拡大した調査も実施している※¹。この拡大調査の結果、2018年度の輸出の総額は、850.3億円※²(昨年度715.0億円)となった。
- 2018年度分の調査から、海外と取引されている日本の放送コンテンツの制作量を把握するため、新たに放送コンテンツの海外販売作品数の調査を実施した※³。この調査の結果、2018年度の放送コンテンツ海外販売作品数は、3,703本※⁴となった。

※¹ アンケート送付業種等:対象メディアと回答社数は、p.11で示すものに加えて、「プロダクション等」、「ビデオ・レコード会社」、「広告代理店」、「商社」等から、計38社が回答(2017年度分の回答者と全ては一致しない)。

調査対象とする収入の種類:配信事業者向けの新規制作・配信契約収入、海外企業からの制作受託収入、海外作品への出資配分収入、国際共同制作における相手方出資額、海外におけるイベント興行収入や自ら販売したグッズ等の収入(これらに計上がある場合、「その他」に算入)。

※² 内訳は以下のとおり:

番組販売権509.7億円、フォーマット・リメイク権:44.5億円、商品化権:228.0億円、その他:28.4億円、不明分39.8億円
(番組販売権での内訳 番組放送権:298.9億円、インターネット配信権:186.8億円、ビデオ・DVD化権:13.6億円、不明分10.4億円)

※³ 放送コンテンツの海外販売作品数とは、海外に販売された番組販売権に関する作品数である。なお、アンケート送付業種等:※¹で示した対象と同様。

※⁴ 内訳は以下のとおり:

ジャンル別:アニメ1,663本、ドラマ977本、バラエティ748本、ドキュメンタリー208本、その他107本
地域別:アジア1,843本、北米697本、欧州287本、中南米136本、その他740本